

## あなたの斧は？いつ磨きますか？

昔々、一人の木こりが材木屋に仕事を探しに行った。給料がよく、仕事の条件もよかったので、木こりはそこでしっかり役に立とうと決心した。

最初の日、親方は木こりに斧を一本渡して、森の一角を割り当てた。木こりはやる気満々で行い、その日一日で18本の木を切り倒したのだった。親方は言った。「この調子で頼むぞ」

翌朝は誰よりも早く起きて森に向かった。ところがその日は15本が精一杯だった。「疲れているにちがいない」そう考えた木こりは、その日、日暮れとともに寝ることにした。ところが翌日、18本どころかその半分も切り倒せなかった。次の日は7本、そのまた次の日は5本、そして最後には夕方になっても2本目の木と格闘していた。

何と言われるだろうとびくびくしながらも、木こりは親方に正直に報告に行った。親方は彼に尋ねた。

親方：「最後に斧を研いだのはいつだ？」

木こり：「斧を研ぐ？研いでいる時間はありませんでした。木を切るのに精一杯です。」

響繫祭での学年合唱。全校の前で、堂々と力強く歌いきったあなた達の姿は、学年目標にある「誇れる」姿でした。今まで聞いた「時の旅人」で一番迫力のある合唱を響かせて、繋いでくれてありがとう。来年3年生になるにふさわしい力をもっているあなた達に上の話を読んで考えてほしいこと。

### 「2年生の斧は何ですか？」

今回の響繫祭において、合唱という行事に全員が最初から前向きに取り組んでいたとは思いません。しかし、取り組みを続ける中で、学活で意見を交流することを通して、仲間の想いに応えようと一人一人が「苦手なことにも向き合う姿」が徐々に増えてきました。私語なし整列を呼びかける姿、指揮者に合わせて足を開く姿、合唱練習の指示や日々の反省を繰り返し伝え続ける姿とそれに応える姿。全員が揃った「精一杯」が当日の合唱だと思えます。ここが木こりの1日目です。あなたは3か月後には、最高学年であり受験生になります。1月からは、さらに磨く必要がありますね。学年の斧も増やしていく必要がありますね。13日間の冬休み。進級を見すえて磨くのは、まず自分。「苦手なこと」にも向き合っていける力を習慣にしましょう。あなたとなら3年生が引っ張った西可児中をさらに成長させることができると確信しています。来年もあなたと高め合えることが楽しみです。1月9日に学校で待っています。よいお年を！



### 1月9日(火)授業開始日の流れ(B週)

8:15	~	8:25	朝の会
8:35	~	9:25	全校集会&学活
9:35	~	10:25	火1授業
10:35	~	11:25	火2授業
11:35	~	12:25	火3授業
12:35	~	13:00	給食
13:00	~	13:20	昼休み
13:25	~	14:15	火4授業
14:25	~	14:40	帰りの会

最終下校 14:55

### 提出物

- 自学ノート20ページ
- 冬休みの計画(ピンクの紙)

### 持ち物

- 授業で使う学習用具
- 筆記用具
- 体育館シューズ
- スリッパ
- 給食セット



### [今後の主な行事]

2/2(金) 新1年生入学説明会(時の旅人 披露)	3/8(金) 卒業証書授与式 ※2年生出席
R6 年度前期生徒会選挙公示	3/13(水) (卒業式予備日 ※2年生出席)
2/13,14(火・水) 学年末テスト	3/14(木) 立会演説会・生徒会選挙
2/22(木) 犬山校外学習	3/26(火) 修了式・学級解散式